

第27回 日本小児心筋疾患学会 学術集会

The 27th Annual Meeting of the Japanese Society of Pediatric Myocardial Diseases

プログラム・抄録集

『より良いアウトカムへの挑戦』

会期

2018年10月13日(土)

会場

御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター
1階「Room C」

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6 TEL:03-3255-6585

当番幹事

深澤 隆治 日本医科大学付属病院 小児科

第27回日本小児心筋疾患学会学術集会開催にあたって

第27回日本小児心筋疾患学会学術集会

当番幹事 深澤 隆治

(日本医科大学付属病院 小児科)

このたび第27回日本小児心筋疾患学会学術集会を御茶ノ水のソラシティカンファレンスセンターにて開催させていただくこととなりました。

重症心不全症例に対して、成人ではEXCORや植え込み型VAD、心筋再生療法など最新の研究成果が着実に臨床に応用されてきています。小児でのEXCORの使用は認められましたが、成人における新たな治療法が小児に応用されるまでには様々なハードルをクリアしなければいけません。私たち小児科医は現在使用できる限られたデバイスや薬剤を最大限に活用して、一人でも多くの子どもたちを助けていかねばなりません。

今回の学会ではテーマを「より良いアウトカムへの挑戦」といたしました。原因や治療法がまだまだわからないことが多い小児の心筋疾患に対して、少しでも治療成績を向上させるにはどうしたらよいのかを参加者全員で考えて、活発な議論ができるように演題募集・プログラムの作成をさせていただきました。会長要望演題としては、治療に難渋している症例、右心室不全、酵素補充療法(応募演題がなく、ライソゾーム病に変更しました)、心臓移植後の問題を取り上げました。おかげさまで32演題の応募がありました。皆様の活発なディスカッションを期待いたします。特別講演では大阪大学心臓血管外科の澤芳樹先生にお願いし、「小児重症心不全外科治療のFuturability」と題して、現在大人で行われ始め早晚小児でも応用されていくであろう治療法についてご講演いただきます。またランチョンセミナーでは、日本医科大学多摩永山病院循環器内科の斎藤恒徳先生に「心筋生検の役立て方と電子顕微鏡の活用」と題して電子顕微鏡所見の基礎から応用まで、最新のご研究も含めてお話しいただく予定です。さらに、教育講演では慶応大学小児科の古道一樹先生に「iPS技術を用いたヒト心筋発生研究と心筋疾患モデルへの応用」と題し、現在トピックの一つであるiPS細胞を用いた最新の研究の一端をお話しいたします。

学会での討論が明日からの診療に少しでも役立つことを期待しております。多くの先生方のご参加と活発な意見交換をお願いいたします。

第27回日本小児心筋疾患学会学術集会

『より良いアウトカムへの挑戦』

会期：2018（平成30）年10月13日（土曜日）

会場：御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター 1階 [Room C]
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6 TEL：03-3255-6585

当番幹事：深澤 隆治

日本医科大学付属病院 小児科

参加費：6,000円

- ・ 本会の教育講演は、日本小児科学会／専門医機構の新専門医制度の小児科領域講習研修単位(1単位)の対象です。
- ・ 本会は日本小児循環器学会専門医研修集会8単位の対象です。
なお座長、演者は3単位加算の対象となります。

参加者へのご案内

- ① 参加受付時間
2018年(平成30年)10月13日(土)8時30分
- ② 受付場所
第27回日本小児心筋疾患学会学術集会会場入口前
(御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター1階 Room C)
- ③ 参加費・年会費
参加費6,000円と年会費5,000円(2018年4月1日～2019年3月31日分)
合計11,000円を学術集会当日、「受付」でお支払いください。
現金のみの取り扱いといたします。
- ④ 質疑応答
演者に質問を希望する参加者は発表後、会場内のマイクの前に立ち、座長の指名を受けたのち、所属・氏名を明確にしてから討論をお願いします。
討論は座長の指示に従ってください。

座長へのご案内

- ① ご担当セッション開始20分前までに会場内進行席(舞台に向かって右前方)にて受付を済ませてください。受付後は「次座長席」にて待機してください。
- ② プログラム通り、セッションの終了が遅れないよう進行してください。

発表者へのご案内

- ① 発表時間は以下の通りです。
会長要望演題：発表7分、質疑応答5分、合計12分
一般演題：発表6分、質疑応答4分、合計10分
- ② 発表は、PCプレゼンテーションのみです。演台上に設置されているマウスとキーボードを操作してください。スクリーンは4：3の表示となります。
- ③ 発表データは、PC本体をご持参されるか、メディアでご持参ください。Windowsのみデータ持ち込みが可能です。Macintoshの場合は、ご自身のPC本体を必ず持参してください。
- ④ 事務局にて準備するPCは、OS：Windows 10、アプリケーションソフトは、Macintosh PowerPoint 2007/2010/2013/2016です。PC解像度はXGA(1024×768)です。
- ⑤ 発表後、発表データは事務局で責任をもって削除いたします。

メディアをお持ち込みになる場合

- ① 使用可能なメディアは、USBフラッシュメモリーおよびCD-R、DVD-Rの持ち込みに限ります。
- ② 動画データをご使用の場合は、Windows 10(OS)およびWindows Media Player 12の初期状態の含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください。
【動画ファイルはWMV形式を推奨いたします。】バックアップとしてPC本体の持ち込みを推奨いたします。
- ③ 文字化け・レイアウトのくずれを防ぐためWindows標準搭載のものをご使用ください。
日本語推奨フォントの場合は、MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝など
英語推奨フォントの場合は、Arial、Arial Black、Century、Century Gothic、Times New Roman
- ④ 最新のウイルス駆除ソフトでチェックしてからご持参ください。

PCをお持ち込みになる場合(Windows、Macintosh)

- ① パソコンのACアダプター、外部出力用変換ケーブルは、必ずご自身でご用意ください。
PCケーブルコネクタの形状は、Mini D-Sub 15ピンです。



ミニD-sub15ピン コネクタ



付属外部出力ケーブル

- ② スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除をお願いいたします。
- ③ 起動時のパスワードは解除をしておいてください。
- ④ ご自身のPCと共に、バックアップ用のデータ(USBフラッシュメモリー、CD-R)をご持参ください。
- ⑤ PCは、セッション終了後、会場内の映写卓にてご返却いたします。

日本小児心筋疾患学会

過去の当番幹事（敬称略）

- | | | |
|------|--------|-----------------------------|
| 第1回 | 松尾 準雄 | 東邦大学医学部小児科（関東小児心筋症研究会として発足） |
| 第2回 | 岡田 了三 | 順天堂大学医学部病理 |
| 第3回 | 原田 研介 | 日本大学医学部小児科 |
| 第4回 | 西川 俊郎 | 東京女子医科大学病理診断科 |
| 第5回 | 柳川 幸重 | 帝京大学医学部小児科 |
| 第6回 | 藪部 友良 | 日本赤十字社医療センター小児科 |
| 第7回 | 小川 潔 | 埼玉県立小児医療センター循環器科 |
| 第8回 | 廉井 制洋 | 神奈川県立こども医療センター循環器内科 |
| 第9回 | 柴田 利満 | 横浜市立大学医学部小児科 |
| 第10回 | 堀米 仁志 | 筑波大学臨床医学系小児科 |
| 第11回 | 渡部 誠一 | 土浦協同病院小児科 |
| 第12回 | 青墳 裕之、 | 中島 弘道 千葉県こども病院 |
| 第13回 | 小林 俊樹 | 埼玉医科大学小児科 |
| 第14回 | 小野 安生 | 静岡県立こども病院循環器科 |
| 第15回 | 佐治 勉 | 東邦大学医療センター大森病院小児科 |
| 第16回 | 小川 俊一 | 日本医科大学小児科 |
| 第17回 | 土井 庄三郎 | 東京医科歯科大学小児科 |
| 第18回 | 上村 茂 | 昭和大学横浜市北部病院 |
| 第19回 | 中西 敏雄 | 東京女子医科大学循環器小児科 |
| 第20回 | 白石 裕比湖 | 自治医科大学小児科（本会より関西と合同開催） |
| 第21回 | 石井 正浩 | 北里大学医学部小児科 |
| 第22回 | 白石 公 | 国立循環器病研究センター小児循環器部 |
| 第23回 | 市田 露子 | 富山大学医学部小児科 |
| 第24回 | 小垣 滋豊 | 大阪大学大学院医学系研究科小児科学 |
| 第25回 | 住友 直方 | 埼玉医科大学国際医療センター小児心臓科 |
| 第26回 | 脇 研自 | 倉敷中央病院小児科 |

関西小児心筋疾患研究会（参考資料より）

- | | | |
|------|--------|----------------------------------|
| 第1回 | 尾内 善四郎 | 京都府立医科大学小児疾患研究施設（発起人：神谷哲郎、尾内善四郎） |
| 第3回 | 横山 達郎 | 近畿大学医学部小児科 |
| 第4回 | 神谷 哲郎 | 国立循環器病センター小児科 |
| 第5回 | 西岡 研哉 | 京都大学医学部小児科 |
| 第6回 | 中川 雅生 | 滋賀医科大学小児科 |
| 第7回 | 吉林 宗夫 | 京都大学医学部小児科 |
| 第8回 | 佐野 哲也 | 大阪大学医学部小児科 |
| 第9回 | 上村 茂 | 和歌山県立医科大学小児科 |
| 第10回 | 片山 博視 | 大阪大学医学部小児科 |
| 第11回 | 寺口 正之 | 関西医科大学小児科 |
| 第12回 | 鄭 輝男 | 兵庫県立こども病院循環器科 |
| 第13回 | 中島 徹 | 大阪府立母子保健総合医療センター小児循環器科 |
| 第14回 | 村上 洋介 | 大阪市立総合医療センター小児循環器内科 |
| 第15回 | 松村 正彦 | 天理よろず相談所病院小児循環器科 |

代表幹事

小垣 滋豊 大阪急性期・総合医療センター小児科

副代表幹事

小野 安生 静岡県立こども病院循環器科

堀米 仁志 筑波大学医学医療系小児内科学

幹事

鮎澤 衛 日本大学医学部附属板橋病院小児科

石井 正浩 北里大学医学部附属病院小児科

石川 司朗 福岡市立こども病院・感染症センター循環器科

石戸 美妃子 東京女子医科大学循環器小児科（旧姓清水）

糸井 利幸 京都府立医科大学小児循環器・腎臓科

上村 茂 昭和大学横浜市北部病院循環器センター

上田 秀明 神奈川県立こども医療センター循環器内科

大月 審一 岡山大学病院小児循環器科

小川 潔 埼玉県立小児医療センター循環器科

小川 俊一 日本医科大学付属病院小児科

小野 博 国立成育医療センター循環器科

片山 博視 大阪医科大学小児科

加藤 太一 名古屋大学医学部附属病院小児科

城戸 佐知子 兵庫県立こども病院循環器科

小林 俊樹 埼玉医科大学国際医療センター小児心臓科

小林 富男 群馬県立小児医療センター循環器内科

小山 耕太郎 岩手医科大学 小児科学講座

坂口 平馬 国立循環器病研究センター 小児循環器部門

坂崎 尚徳 兵庫県立尼崎病院小児循環器内科

佐野 哲也 医療法人橘甲会 さのこどもクリニック

塩野 淳子 茨城県立こども病院小児循環器科

白石 公 国立循環器病研究センター小児循環器科

白石 裕比湖 城西病院小児科

住友 直方 埼玉医科大学国際医療センター小児心臓科

高室 基樹 北海道立子ども総合医療・療育センター 循環器科

瀧間 浄宏 長野県立こども病院循環器小児科

武田 充人 北海道大学病院小児科

田中 高志 宮城県立こども病院循環器科

田中 靖彦 静岡県立こども病院循環器科

田村 真通 秋田赤十字病院小児科

土井 庄三郎 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
小児・周産期地域医療学診療科

富松 宏文 東京女子医科大学循環器小児科

中川 直美 広島市立広島市民病院循環器小児科

中島 弘道 千葉県立こども病院循環器科

西川 俊郎 東京女子医科大学病理診断科

西山 光則 恵愛病院小児科

早淵 康信 徳島大学病院小児科

檜垣 高史 愛媛大学医学部小児科

廣野 恵一 富山大学医学部小児科

星合 美奈子 山梨県立中央病院小児循環器病センター

松裏 裕行 東邦大学医療センター大森病院小児科

松岡 瑠美子 若松河田クリニック

三浦 大 都立小児総合医療センター循環器科

三谷 義英 三重大学小児科

村上 洋介 大阪市立総合医療センター小児循環器センター
小児循環器内科

安河内 聡 長野県立こども病院循環器センター

安田 和志 あいち小児保健医療総合センター循環器科

山岸 敬幸 慶應義塾大学病院

山村 健一郎 九州大学小児科

嘉川 忠博 榊原記念病院小児科

吉林 宗夫 瀬田三愛小児科

脇 研自 倉敷中央病院小児科

渡部 誠一 土浦協同病院小児科

会計監事

神山 浩 日本大学医学部医学教育企画・推進室

深澤 隆治 日本医科大学付属病院小児科

顧問

新垣 義夫 倉敷中央病院小児科

岡田 了三 溜池山王クリニック

寺井 勝 千葉市海浜病院 院長

中西 敏雄 東京女子医科大学循環器小児科

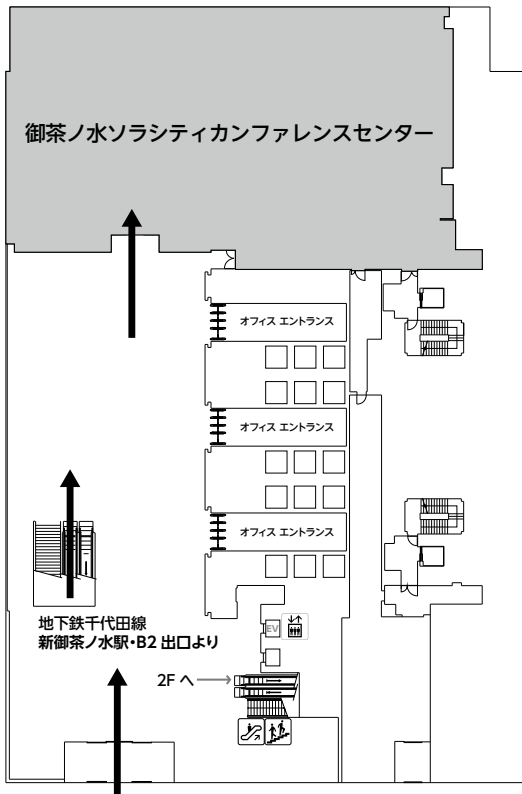
直江 史郎 東邦大学医学部大橋病院病理学研究室

門間 和夫 東京女子医科大学循環器小児科

(以上50音順)

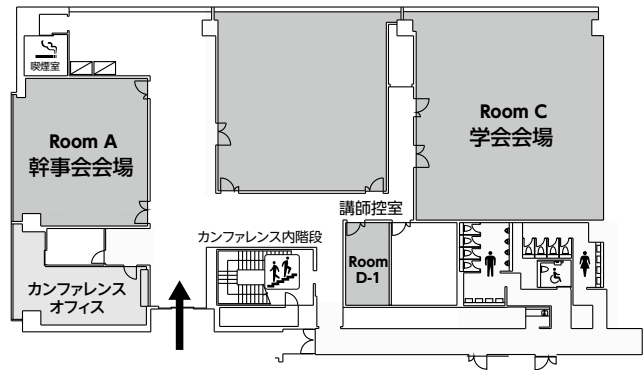
フロア図

1階 フロア



JR御茶ノ水駅・聖橋口より

1階 Room



会場までのアクセス



御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター
1階「Room C」

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6
TEL:03-3255-6585

【交通】

JR中央線・総武線「御茶ノ水駅」聖橋口から徒歩1分
東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」B2出口【直結】
東京メトロ丸の内線「御茶ノ水駅」出口1から徒歩4分
都営地下鉄 新宿線「小川町駅」B3出口から徒歩6分

第27回日本小児心筋疾患学会学術集会プログラム時間割

8:30	参加受付開始
9:00-9:05	開会挨拶 第27回日本小児心筋疾患学会学術集会当番幹事 深澤 隆治(日本医科大学付属病院 小児科)
9:05-9:55	一般演題1 新生児症例(O-1～O-5) 座長:星合 美奈子(山梨県立中央病院小児循環器病センター)
9:55-10:45	会長要望演題1 治療難渋症例(R-1～R4) 座長:安田 和志(あいち小児保健医療総合センター 循環器科)
10:45-11:45	特別講演(SL) 「小児重症心不全外科治療のFuturability」 座長:深澤 隆治(日本医科大学付属病院 小児科) 講師:澤 芳樹(大阪大学大学院 医学系研究科心臓血管外科) 共催:テルモ株式会社
11:55-12:55	ランチョンセミナー(LS) 「心筋生検の役立て方と電子顕微鏡の活用」 座長:加藤 太一(名古屋大学医学部附属病院 小児科) 講師:斎藤 恒徳(日本医科大学多摩永山病院 循環器内科)
13:00-13:40	一般演題2 (O-6～O-9) 拡張型心筋症 座長:中川 直美(広島市立広島市民病院 循環器小児科)
13:40-14:28	会長要望演題2 (R-5～R8) 右心室不全 ライソゾーム病 座長:石戸 美妃子(東京女子医科大学 循環器小児科)
14:28-14:58	一般演題3 (O-10～O-12) 肥大型心筋症 座長:田中 靖彦(静岡県立こども病院 循環器科)
14:58-15:10	休憩
15:10-16:10	教育講演(EL) 「iPS技術を用いたヒト心筋発生研究と心筋疾患モデルへの応用」 座長:廣野 恵一(富山大学医学部 小児科) 講師:古道 一樹(慶應義塾大学医学部小児科学教室)
16:10-16:40	一般演題4 (O-13～O-15) 左室機能障害1 座長:高室 基樹(北海道立子ども総合医療・療育センター 循環器科)
16:40-17:10	一般演題5 (O-16～O-18) 左室機能障害2 座長:神山 浩(日本大学医学部 医学教育企画・推進室)
17:10-17:46	会長要望演題3 (O-9～O-11) 心臓移植後の問題 座長:坂口 平馬(国立循環器病研究センター 小児循環器部門)
17:46-18:16	一般演題6 (O-19～O-21) 心筋炎 座長:早瀬 康信(徳島大学病院 小児科)
18:16-18:25	閉会挨拶 当番幹事 深澤 隆治(日本医科大学付属病院 小児科) 次期当番幹事 村上 洋介(大阪市立総合医療センター小児循環器センター 小児循環器内科)

新生児症例

座長：星合 美奈子（山梨県立中央病院小児循環器病センター）

O-1 リトドリン投与母体から出生した心不全新生児の2例

北海道立子ども総合医療・療育センター小児循環器内科 親谷 佳佑

O-2 拘束型血行動態によると思われる高度肺高血圧を呈した心筋緻密化障害の新生児例

兵庫県立こども病院 循環器内科 上村 和也

O-3 最近経験した胎児心筋症の2症例

大阪母子医療センター 小児循環器科 高橋 邦彦

O-4 高度左室流出路狭窄を来した新生児心臓腫瘍の一例

～エベロリムスを用いた治療戦略～

広島市立広島市民病院 循環器小児科 森藤 祐次

O-5 Everolimusが奏功した巨大心臓横紋筋腫の新生児例

兵庫県立尼崎総合医療センター小児循環器内科 稲熊 洸太郎

治療難渋症例

座長：安田 和志（あいち小児保健医療総合センター 循環器科）

R-1 Calmodulin2遺伝子変異に伴う先天性心疾患と左室緻密化障害を合併した新生児期発症の重症QT延長症候群の一男児例

大阪市立総合医療センター小児不整脈科 吉田 葉子

R-2 左室を被う巨大心室瘤を合併した心室中隔解離の幼児例

東京女子医科大学・循環器小児科 原田 元

R-3 ドブタミン投与により臓器可逆性の評価を行いLVAD装着に至った1例

国立循環器病研究センター 移植医療部 戸田 紘一

R-4 LVAS装着後の右心不全、抗凝固療法に難渋し、脳出血で失った左室心筋緻密化障害の14歳女児

埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓科 小柳 喬幸

座長：深澤 隆治（日本医科大学付属病院 小児科）

SL 小児重症心不全外科治療のFuturability

大阪大学大学院 医学系研究科心臓血管外科 澤 芳樹

11:55～12:55

ランチョンセミナー

座長：加藤 太一（名古屋大学医学部附属病院 小児科）

LS 心筋生検の役立て方と電子顕微鏡の活用

日本医科大学多摩永山病院 内科・循環器内科 斎藤 恒徳

13:00～13:40

一般演題2

拡張型心筋症

座長：中川 直美（広島市立広島市民病院 循環器小児科）

O-6 TAZ 遺伝子変異が認められた拡張型心筋症の新生児例

大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院 森 秀洋

O-7 重症心不全に対して在宅人工呼吸器管理を行った拡張型心筋症の2例

茨城県立こども病院小児循環器科 塩野 淳子

O-8 学校心電図を契機に発見されたプロピオン酸血症の一例

帯広協会病院小児科 青柳 勇人

O-9 小児拡張型心筋症の年少児発症例では年長児発症例に比べ
心筋間質の繊維化を伴う症例が少ない

国立成育医療研究センター 循環器科 榎 真一郎

13:40～14:28

会長要望演題2

右心室不全 ライソゾーム病

座長：石戸 美妃子（東京女子医科大学循環器小児科）

R-5 β 遮断薬投与量調整が有効であった、右室収縮不全を伴う無脾症の一例

国立循環器病研究センター小児循環器科 福山 緑

R-6 孤立性右室異形成・低形成3例の臨床像

地域医療機能推進機構九州病院 小児科 川口 直樹

R-7 病期の異なるムコ多糖症Ⅱ型の2例における心病変の特徴

福岡市立こども病院 循環器科 寺師 英子

R-8 ダノン病を背景とする肥大型心筋症の一剖検例

神奈川県立こども医療センター 循環器内科 野木森 宜嗣

14:28～14:58

一般演題3

肥大型心筋症

座長：田中 靖彦（静岡県立こども病院 循環器科）

O-10 重症肥大型心筋症を合併した Williams-Beuren 症候群の1例

神奈川県立こども医療センター 小児循環器科 庄野 健太

O-11 20年以上経過観察しているダウン症候群に合併した肥大型心筋症の1例

埼玉県立小児医療センター 循環器科 鈴木 詩央

O-12 心臓MRIが早期診断に有用であった肥大型心筋症(HCM)の1例

東京都立小児総合医療センター 循環器科 峯岸 英博

14:58～15:10

休憩

15:10～16:10

教育講演

座長：廣野 恵一（富山大学医学部小児科）

EL iPS技術を用いたヒト心筋発生研究と心筋疾患モデルへの応用

慶應義塾大学医学部小児科学教室 古道 一樹

16:10～16:40

一般演題4

左室機能障害 1

座長：高室 基樹（北海道立子ども総合医療・療育センター 循環器科）

O-13 急性期川崎病のNT-proBNPと3D speckle tracking imaging (3D STI)を用いた心機能:Global Longitudinal Strain (GLS)との関連

日本大学小児科学系小児科学分野 加藤 雅崇

O-14 川崎病に合併した左室機能低下症例の臨床像

あいち小児保健医療総合センター 循環器科 伊藤 諒一

O-15 左脚ブロックからDyssynchrony-induced cardiomyopathyを生じた小児の2例

地域医療機能推進機構 九州病院 小児科 杉谷 雄一郎

16:40～17:10

一般演題5

左室機能障害 2

座長：神山 浩（日本大学医学部 医学教育企画・推進室）

O-16 非胸痛時に心電図変化を認めた小児冠攣縮性狭心症の2症例

大阪母子医療センター 小児循環器科 森 雅啓

O-17 心機能正常の福山型筋ジストロフィーにおいて
感染を契機に急性心不全を呈した一例

京都府立医科大学 小児科 遠藤 康裕

O-18 乳幼児期の抗がん剤治療・放射線全身照射後23年で晩期心筋障害を発症した
24歳の一例

東京医科歯科大学 小児科 下山 輝義

17:10～17:46

会長要望演題3

心臓移植後の問題

座長：坂口 平馬（国立循環器病研究センター 小児循環器部門）

R-9 心臓移植後に薬剤性慢性腎障害をきたし、腎移植を行った1例

日本医科大学小児科 築野 香苗

R-10 心移植後EBV関連平滑筋腫瘍
(EBV-SMT: Epstein-Barr virus-associated smooth muscle tumor)の一例

大阪大学大学院医学系研究科小児科学 橋本 和久

R-11 心臓移植後Cardiac Allograft Vasculopathyにエベロリムスを導入した2例

東京女子医科大学循環器小児科 石戸 美妃子

17:46～18:16

一般演題6

心筋炎

座長：早瀬 康信（徳島大学病院 小児科）

O-19 冠動脈疾患との鑑別にCMRが有用であった新生児心筋炎の1例

静岡県立こども病院 循環器集中治療科 田邊 雄大

O-20 急性心筋炎の10か月後に心筋逸脱酵素上昇を伴う胸痛を繰り返した13歳男児例

大阪市立総合医療センター 小児医療センター小児循環器内科 藤野 光洋

O-21 壊死性肺障害を合併した劇症型心筋炎

九州大学医学部成長発達医学分野 福岡 将治

18:16～18:25 閉会挨拶

当番幹事 深澤 隆治(日本医科大学付属病院 小児科)

次期当番幹事 村上 洋介(大阪市立総合医療センター小児循環器センター 小児循環器内科)